

## 日本政策投資銀行から4年連続「BCM格付」の最高ランクを取得



「DBJ BCM格付」認定証



左：秋山代表取締役社長（当社） 右：津田常務執行役員（日本政策投資銀行）

当社は、このたび株式会社日本政策投資銀行（以下、「DBJ」という。）が実施する「DBJ BCM格付」において、2014年から引き続き、4年連続で最高ランクの格付を取得しました。

「DBJ BCM格付」は、DBJが開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューであり、今回の審査では、

- （1）有事における安全確保と物流拠点機能の早期復旧に向けた万全な対策に加え、BCP実効性の向上を目的とした多様な訓練の実施等、事業継続計画の不断の改善を通じて、重大な社会的役割たる広域輸送基地としての使命を果たすことに努めている点
- （2）事業継続のための推進組織であるリスクマネジメント委員会を立ち上げ、地震や火災等の自然災害のみならず、事故・犯罪や労務等、社内外の観点から幅広くリスクを新たに特定している点
- （3）全国トラックターミナル協会事務局として、災害時の相互協力に関する事項の協会会則への追加など、自社のみならず業界全体のレジリエンス強化に向けた取り組みを進めている点

等の取り組みが評価され、「防災および事業継続への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を4年連続で取得しました。

当社は、今後も引き続き防災および事業継続の取り組みを積極的に進め、「災害に強いトラックターミナル」を構築してまいります。

※日本政策投資銀行のニュースリリース

[http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj\\_news/2017/html/0000029128.html](http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2017/html/0000029128.html)

以上